

■概要■

「日本蓄音器商会」設立(明治43(1910)年)前の日米蓄音機製造(明治40(1907)年～明治45(1912)年)時代から扱っていたレコードレーベルを対象とする。

対象はシンホニー、ローヤル、グローブ、アメリカン、ユニバーサルの5種。(目録によりその都度収録のレーベルが異なる。)

※※大正4(1915)年にこれらのレーベルは廃止。以降、再発売、新譜のすべてがニッポノホン(ワシ印)に統一された。

《参考文献》 (【 】は当館請求記号)

・【DL731-J229】大西秀紀編『SPレコードレーベルに見る日蓄-日本コロムビアの歴史』

記号例

○・・・原本とコピーを所蔵 / ●・・・コピーのみ所蔵

メモ:

・「新音譜目録」と、それに追加される形態の「新音譜追加目録」あり。

新音譜目録(日本蓄音器商会)

		備考
1912(大1)	YM2-L144●新音譜追加目録 大正元年12月賣出	「鷲印 黒紙両面盤」(※1)と「赤紙印 両面盤」「赤紙印 片面盤」(※2)を収録。 黒紙・赤紙はレーベルの色。 (※1)はアメリカンレコード、(※2)はローヤルレコード(通称:赤鷲印)と思われる。 *日本蓄音器商会が両面盤を発売した頃のものと考えられる。
1913(大2)		
1914(大3)		
1915(大4)		